

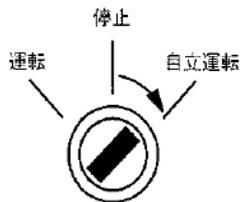
手順1: 太陽光発電用ブレーカーを「OFF」にします。

手順2からは以下↓

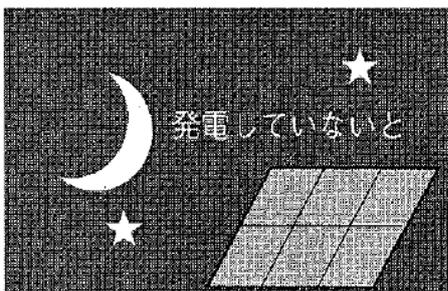
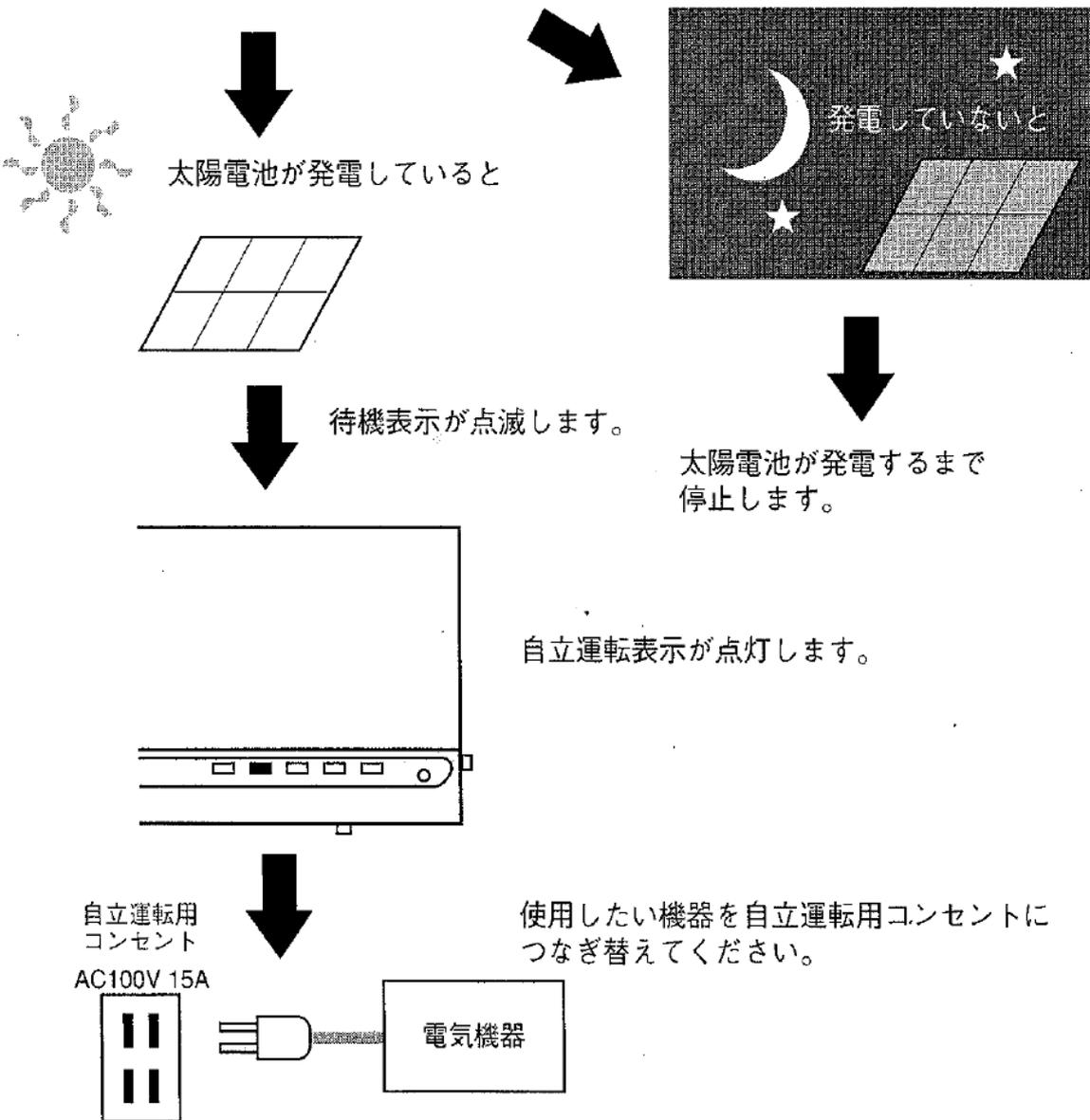
※切替には、パワーコンディショナーに付属している、専用の鍵が必要になります。

停電のときは

形KP401は、停電などにより電力会社から電力が供給されなくなっても、太陽電池が発電する電力を使用することができます。ここでは、その方法について説明します。



- ・ 運転切替スイッチを「自立運転」に切替えてください。
- ・ 自立運転自動切替え設定時(保守マニュアル 初期設定の方法を参照)は自動的に以下の動作に移ります。



太陽電池が発電するまで停止します。

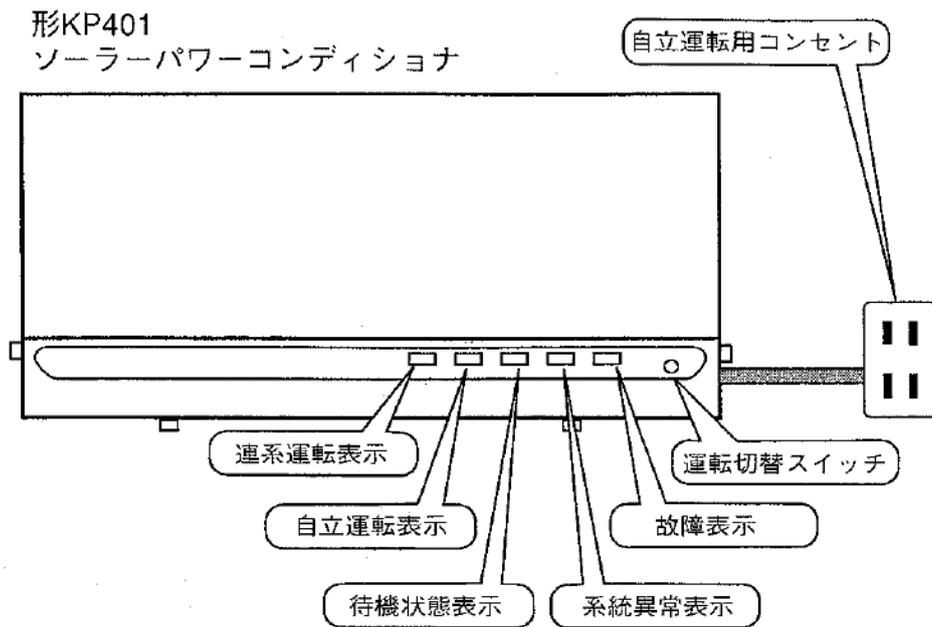
自立運転表示が点灯します。

使用したい機器を自立運転用コンセントにつなぎ替えてください。

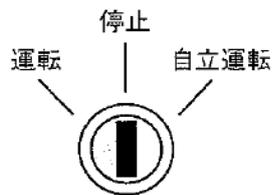
● 接続する機器の電力が合計AC100V 15A以内になるようにしてください。

● 発電量は天候により変化します。接続する機器の消費電力が発電量より大きいと機器が停止します。また、掃除機など電流が急激に流れる機器をつないだとき保護機能が働き停止します。

■前面



- 運転切替スイッチ** 自立運転を行う場合は、「自立運転」に切替えて下さい。
(自立運転自動切替え設定時は、停電、復電に応じて自動的に自立運転、連系運転を行います。)



- 連系運転表示** 連系運転中に点灯します。
- 自立運転表示** 自立運転中に点灯します。
- 待機状態表示** 運転準備中、運転中断中に点灯または点滅します。
- 系統異常表示** 電力会社の配電系統に異常があるときに点灯します。
- 故障表示** 形KP401本体に異常があるときに点灯、または点滅します。
- 自立運転用コンセント** 自立運転中のとき、使用したい電気機器を接続してください。
合計でAC100V 15Aまで接続できます。